

受発注・入出荷プラットフォーム



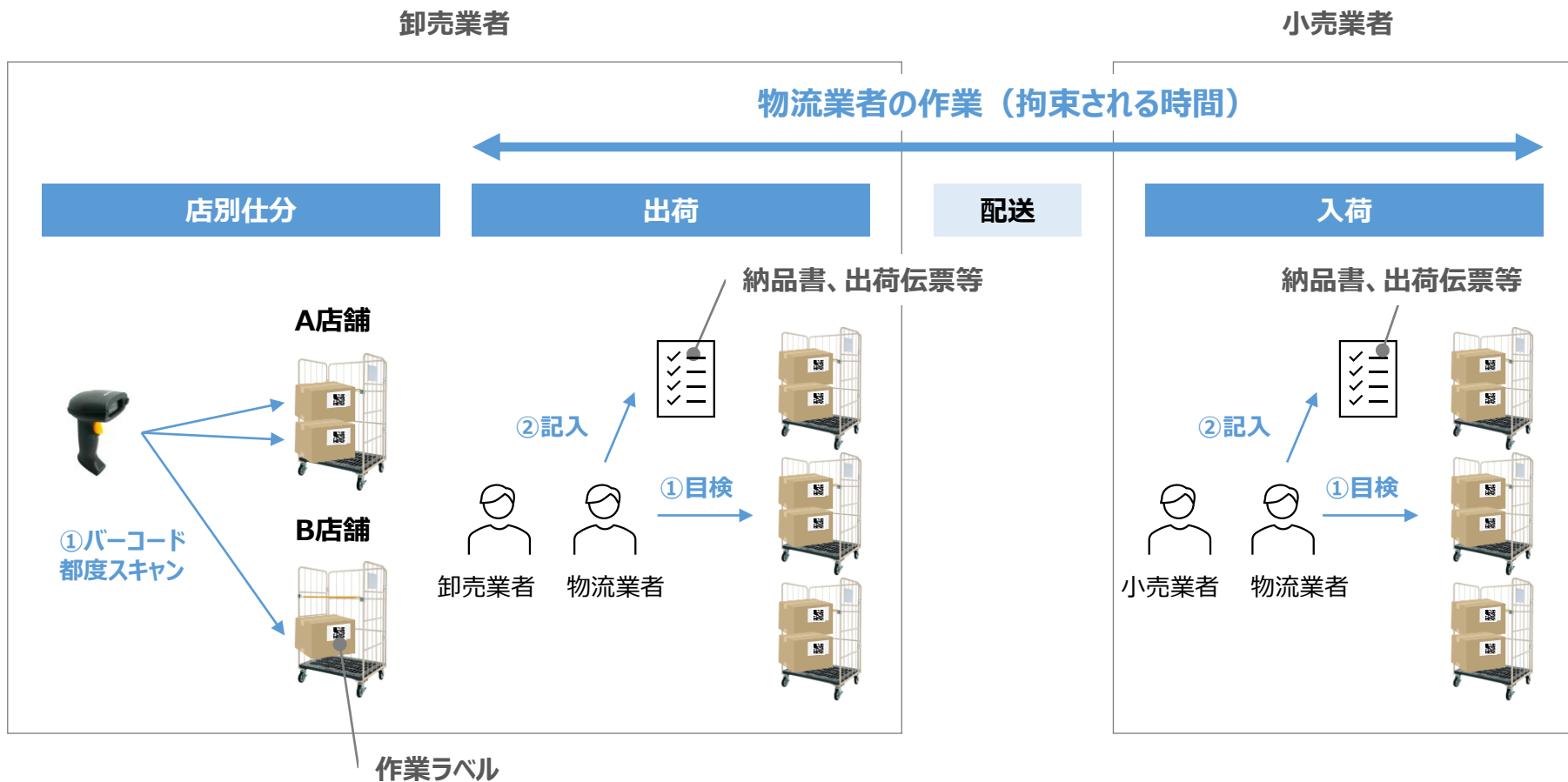
AUDER紹介資料

2024.9

AUDER株式会社

食品・消費財流通業界の入出荷業務

小売業者から発注された商品を正確に届けるため、卸売業者は店別仕分及び出荷時に検品を実施



解決すべき課題

解決すべき課題は、①膨大な検品スキャン、②目検と手書き帳票、③高いITコストの3点

卸売業者

小売業者



③高いITコスト (取引先別に仕様が異なり標準化しづらい)

検品スキンの効率化 -1D/2DコードAI一括認識-

標準機能である「1D/2DコードAI一括認識」で**40-90%の検品作業を削減**

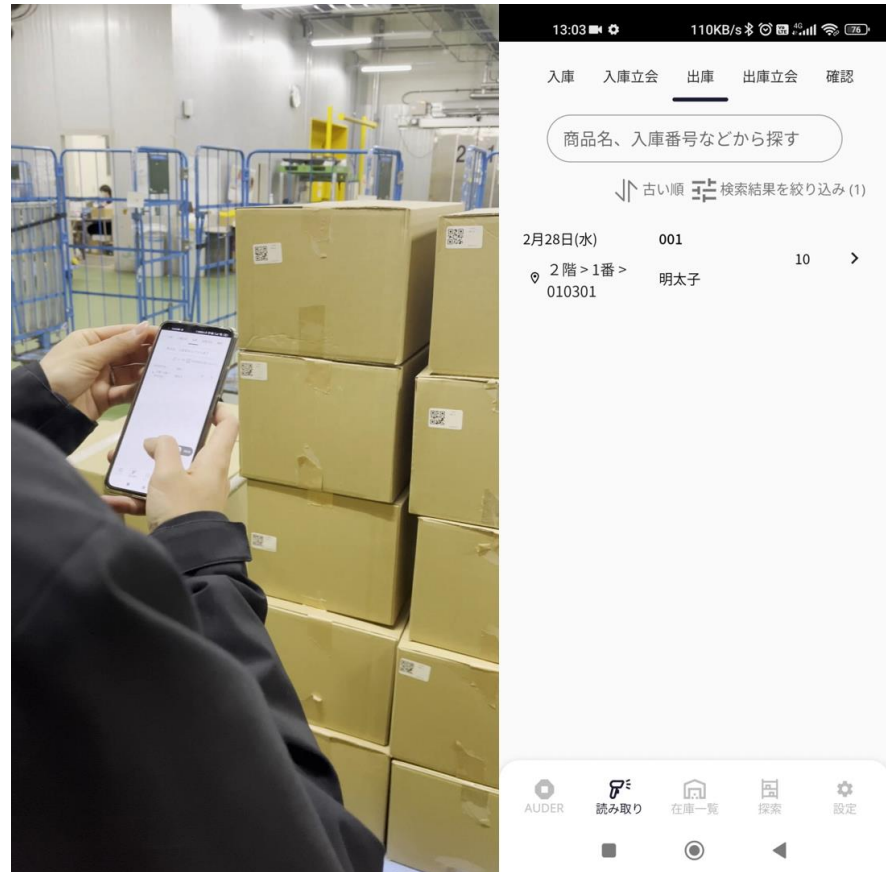
動画

既存オペレーション

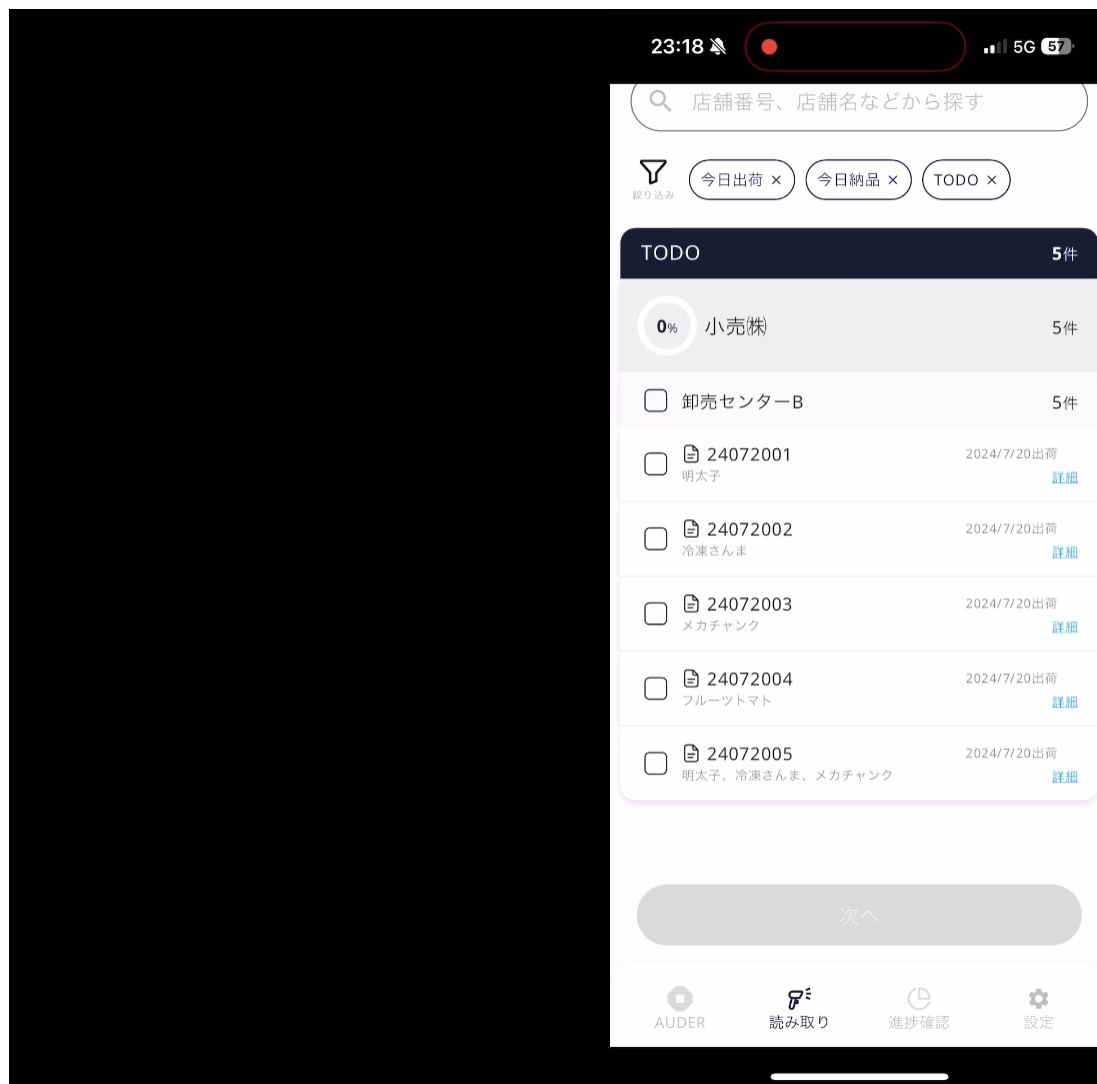


動画

新たなオペレーション



RFIDラベルとカゴ車の紐付け



- 商品の検品を兼ねて、AI画像一括認識で、カゴ車に付与されたコンテナラベルと商品を紐付け
- 検品作業時間を約40%削減

誤った商品を検知した場合

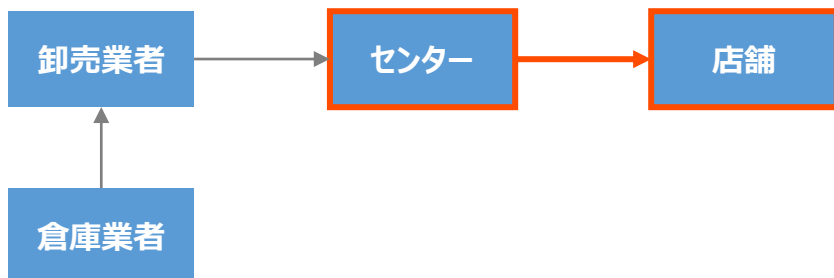


- 誤った商品を検知した場合、アプリ画面、バイブレーションでアラート
- AR機能に基づき、カメラ画像上に誤った商品の位置座標を表示
- 商品を除いた後、残りの商品を検品

RFIDの活用で物流検品をスマート化

RFIDによる自動入出荷管理を通じて、入出荷データ反映をリアルタイム化し、在庫精度を向上

事例概要



- センターが所管するカゴ車にRFIDラベルを導入
- 店別仕分時にカゴ車と商品情報を紐付け
- センター出荷時及び店舗入荷時にRFIDリーダーで、カゴ車を自動スキャンし、出荷検品、入荷検品、在庫反映のリアルタイム化と在庫精度向上を目指す

導入シーン

カゴ車にRFIDラベル装着



- 店別仕分時は、RFIDラベルに記載されたバーコードを使用
- 商品確認時スキャンの際に、カゴ車と商品情報を紐付け

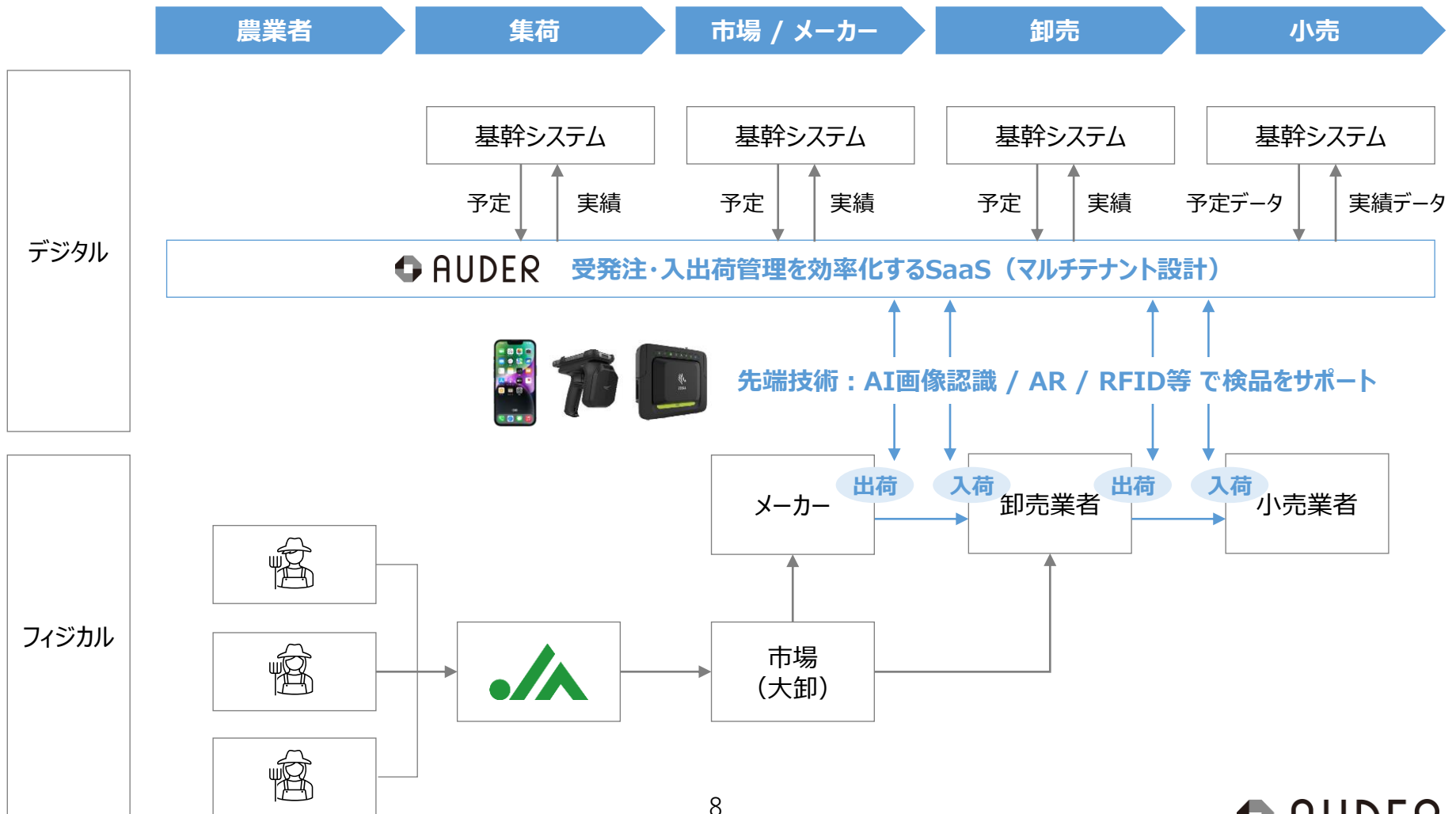
入出荷時スキャンを実施



- 入出荷時は、固定式RFIDリーダーを活用し、カゴ車単位で自動検品を実施
- ハンディリーダーによるスキャンでも代替可能

流通に関するデジタルプラットフォーム

AUDERのSaaSは、農業者から小売までの流通のデジタルデータのプラットフォームとして機能



JAグループの集荷・出荷業務の効率化に向けて

以下3パターンの業務効率化案をご提案可能ですが、特に現行業務を踏襲でき、生産者、JAのご負担の少ない②がオススメです

1

WEBアプリ
+
QRラベル

- 現状の仕様
- 生産者：WEBアプリで送り状を作成し、QRラベルを印刷・商品に貼付
- JA-小売：QRラベルをAI一括認識で個数及び付帯情報を認識

2

NEW

複数種の
バーコード
一括スキャン

- 今後開発が必要
- 生産者：現行オペレーションのまま
- JA：①生産者ラベル、品種ラベル、等階級ラベルを一括認識&紐付け
②出荷時は生産者ラベルをAI一括認識
- 大卸-小売：生産者ラベルをAI一括認識

3

NEW

QRラベル
+
Mobileアプリ

- 今後開発が必要
- 生産者：①生産者ラベル（QRが理想的）貼付
②Mobileアプリで、品種、等階級情報を入力し、出荷スキャン
- JA-小売：生産者ラベルをAI一括認識

1 WEBアプリ+QRラベル

大規模な生産者に対しては、送り状及びラベル出力可能なWEBアプリのご提案が可能です

生産者

- 送り状作成
- ラベル貼付



出荷報告書

品名	数量	単位	備考	検数	検数率	検数差	検数率	検数差
インフィニティ (シリーズ)	33	ケース	33箱 高品質 プラン (標準検数 バラ)	33	100%	0	100%	0
インフィニティ (シリーズ)	4	ケース	4箱 高品質 プラン (標準検数 バラ)	4	100%	0	100%	0
ガーベラ	4	ケース	4箱 プラン (標準検数 バラ)	4	100%	0	100%	0
チューリップ	3	ケース	3箱 プラン (標準検数 チューリップ)	3	100%	0	100%	0
ミニ (ソノタ)	48	ケース	48箱 プラン (標準検数 バラ)	48	100%	0	100%	0

JA

- AIカメラ検品
- RFID

商品の読み取り

納品先: 2901 カインズスーパーセンター上里本庄店、20...
取引番号: 12345678、89032101、03189041、1902100...
進捗率: 23% (14/61) 商品リストを見る

コンテナ XXXX-XXXX-XXXX-XXXX

インフィニティ (シリーズ)	6A ケース	6/10
インフィニティ (シリーズ)	6A ケース	2/5
ガーベラ	6A ケース	1/30
チューリップ	6A ケース	1/10
ミニ (ソノタ)	6A ケース	6/6

手入力で修正する

完了

次のコンテナへ

大卸

- AIカメラ検品
- RFID

商品の読み取り

納品先: 2901 カインズスーパーセンター上里本庄店、20...
取引番号: 12345678、89032101、03189041、1902100...
進捗率: 23% (14/61) 商品リストを見る

コンテナ XXXX-XXXX-XXXX-XXXX

インフィニティ (シリーズ)	6A ケース	6/10
インフィニティ (シリーズ)	6A ケース	2/5
ガーベラ	6A ケース	1/30
チューリップ	6A ケース	1/10
ミニ (ソノタ)	6A ケース	6/6

手入力で修正する

完了

次のコンテナへ

2 複数種のバーコード一括スキャン

NEW

現状のラベル貼付作業を維持しつつ、JA以降の業務を効率化することが可能です

JA

集荷

- 生産者ラベル、品種ラベル、等階級ラベルを同時一括スキャンし、生産者ラベルに情報を紐付ける

出荷

- 出荷時は、生産者ラベルをAI画像一括認識で同時にスキャンし、出荷検品の速度を向上させる

それ以降

入出荷

- JA以降のサプライチェーン上のプレイヤーは、当該生産者ラベルを出荷時、入荷時の検品に役立てることができる
- 末端の小売まで生産者情報が自動連携
- 途中で商品情報の更新も可能

NEW



生産者にQRラベルを渡し、出荷時検品工程で商品情報との紐付けを依頼します

生産者

QR貼付・情報入力

- 予め必ず一意になるQRラベルを生産者に渡しておく
- 生産者は出荷荷姿単位にQRラベルを貼付する

出荷（紐付け）

- 生産者は、スマホアプリに、品目、品種、等階級等の規格情報を入力し、出荷スキャンで対象商品を検品

JA及びそれ以降

入出荷

- JA及びそれ以降のサプライチェーン上のプレイヤーは、QRラベルを出荷時、入荷時の検品に役立てることができる
- 末端の小売まで生産者情報が自動連携
- 途中で商品情報の更新も可能

インフィニティ、3.5号



20ケース

